

Elazzo

SEAT COVER



HONDA STEP WGN

専用シートカバー取付説明書

2525/2528/2529

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

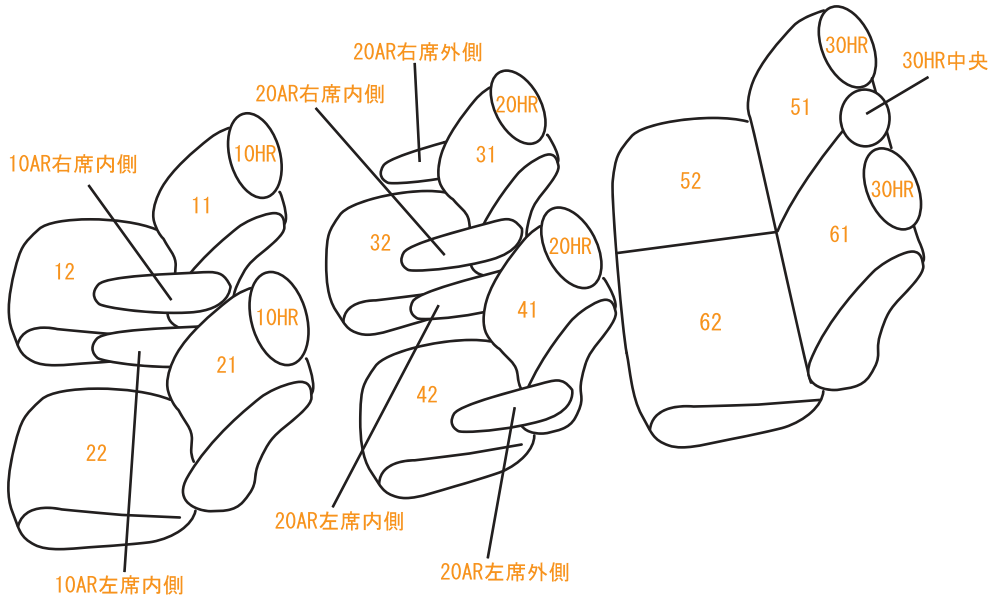
…> 05-26

シートカバーの装着方法

…> 27-28

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



※助手席アームレスト未装備車は
カバーが余ります。

取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② ソケットレンチセット（14mm）
- ③ クラツィオ 専用ヘラ（付属）
- ④ 六角レンチ4mm（1列目背面バックテーブル装備車のみ）
六角レンチ5mm

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法



1 始めに、シート後ろ側から底面を覆っている生地を取り外します。生地はシート底面の金属部分に、ゴムで固定されていますので、ゴムを外して下さい。



4 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



2 1番の生地をめくり上げると、シートヒーター付き車は背もたれ背面下部に配線があります。配線をまとめているマジックテープを外しておきます。



5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



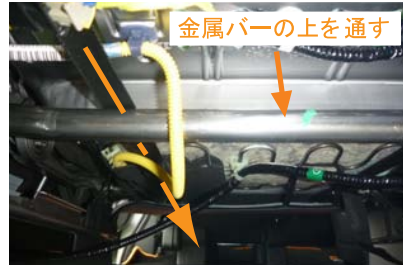
3 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



6 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。シートと配線の間にかバーを入れ込み、引き出した生地ですシートを巻き込むようにします。



- 7 シート外側に付いているゴムに付属の金属フックを取り付け、シートとプラスチック部の隙間に入れ込み、座面裏側から引き出します。



- 10 ベルトはシート裏側にある金属バーや配線の上を通し、干渉しないようにして、シート背面からベルトを引き出します。



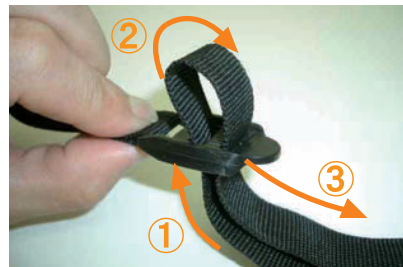
- 8 引き出したゴムを、座面裏側の金属バーに引っ掛けて固定します。



- 11 シート背面からベルトを固定します。



- 9 カバー前側に付いているベルトを、シート裏を通してシート背面へ回します。



- 12 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞って固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまう恐れがありますのでご注意ください。



- 13** カバー側面の生地を、ヘラ等を使用しシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 14** カバー内側面の生地をシートとシートベルトバックルの隙間に入れ込みます。



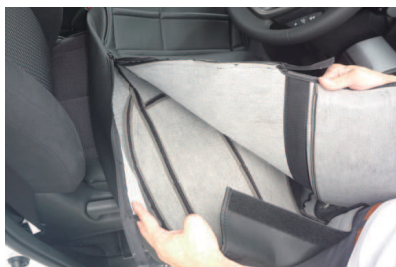
- 15** カバーのラインを整え、1列目運転席座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Step 2

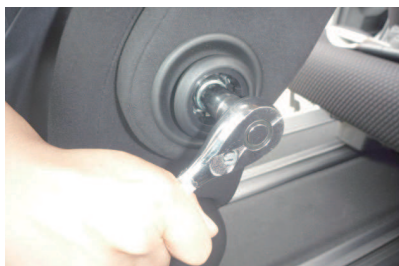
…> 1列目背もたれの装着方法



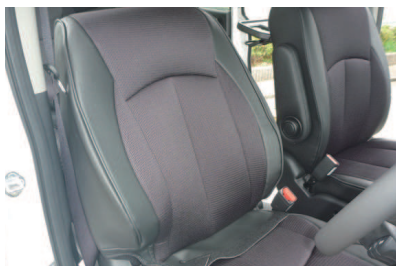
- 1 先端の細い物を差し込み、アームレスト側面のキャップを外します。



- 4 始めに、カバー側面に付いているファスナーを開けます。



- 2 ソケットレンチ（14mm）等を使用してボルトを外します。

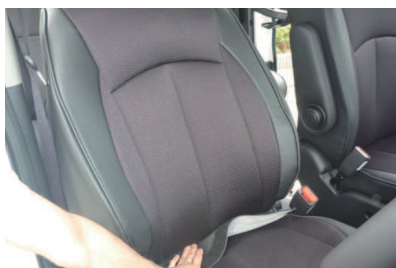


- 5 アームレストの軸をかわしてカバーをかぶせます。シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



- 3 背もたれ背面のシートバックテーブルを外します。テーブルを起し、背面のボルトを六角レンチ（4mm）を使用して外します。

※シートバックテーブル未装備車はこの作業は必要ありません。



- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



7 入れ込んだ生地を配線をかきながら、シート背面から引き出します。



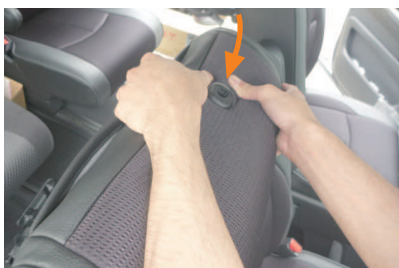
10 生地の伸びを利用して台座を取り出します。



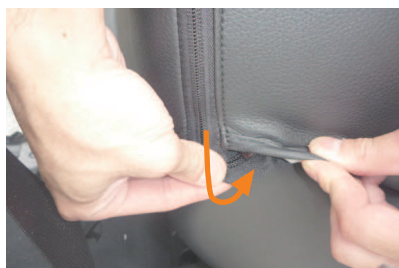
8 5ページの1番で外した生地をめくり上げて、カバーの中へ入れ込みます。



11 カバー両側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。



9 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片方のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



12 ファスナーの端はカバーの内側へ入れ込みます。



- 13** 図の①～③の順番に側面の生地をシートに馴染ませるようにしながら、カバーのラインを整えます。



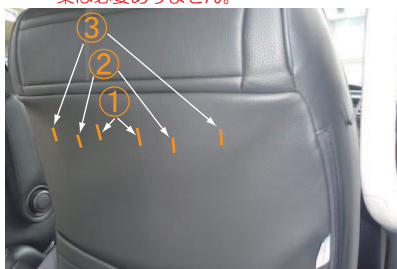
- 14** 9ページの7番で引き出した生地と背もたれ背面の生地を、マジックテープで固定します。



- 15** カバー背面下に付いているゴムはシート裏側の金属部分に引っ掛けて固定します。
※こちらは金属フックを使用しません。



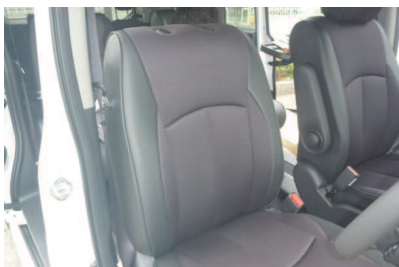
- 16** シートバックテーブルを戻す際は、まず中央部分の穴に、バックテーブルの突起部分を入れ込み、位置決めをしてボルトを戻していきます。
※シートバックテーブル未装備車はこの作業は必要ありません。



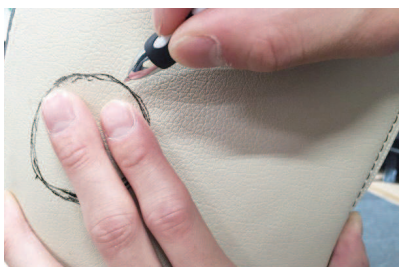
- 17** ①～③の順にボルトを戻していきます。
※シートバックテーブル未装備車はこの作業は必要ありません。



- 18** シートバックテーブルを戻すと図のようになります。
※シートバックテーブル未装備車はこの作業は必要ありません。



- 19** カバーのラインを整え、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



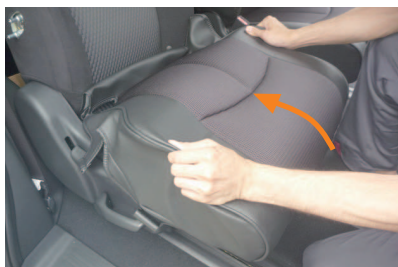
- 20** 品番：2528のお車で、助手席にアームレストが装備されている車は、図のようにアームレストが付く位置を手で探り、ボールペン等で印を付けます。



- 21** 印通りにハサミで切ります。
※カバーを切る際、最初は少し小さめの穴を開け、徐々に広げるイメージで行ってください。また、シートを切らないようにご注意ください。

Step 3

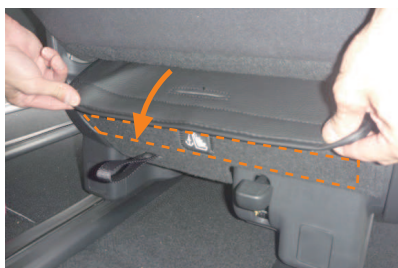
…>2列目座面の装着方法



- 1** シートのラインに合わせて、カバーをシート先端から後方へかぶせます。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 3** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出し生地に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。
※この際、チャイルドフックとカバーの加工穴の位置が合うようにして下さい。



- 4** カバー両側面に付いているブラックを、シート裏側の金属バーに引っ掛けて固定します。2017年9月28日マイナーチェンジ後のお車のお客様は13ページ9番～12番をご覧ください。



- 5** この際、図のように純正フックの上からカバーに付いているブラックを固定します。



- 6** シート外側面の付け根あたりの生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 7** カバー先端裏側に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。



- 10** 純正表皮をめくった箇所に、純正表皮をシートに固定しているプラスチックフック（白色ではなく黒色のフック）がある為、固定を外します。



- 8** カバーのラインを整え、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



- 11** カバー裏面に付いているプラスチックフックを純正プラスチックフック（白色）の上から固定します。



- 9** マイナーチェンジ後のお車は、シート裏の純正表皮がマジックテープで固定されている為、固定を外します。



- 12** 10番で外した純正プラスチックフックを金属バーに引っ掛け固定します。また、9番で外したマジックテープを固定します。この後の作業は、12ページ6番からご覧ください。

Step 4

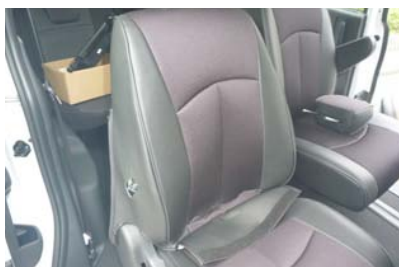
…>2列目背もたれの装着方法



- 1** 始めに1列目同様、左右のアームレストを外し、カバー側面に付いているファスナーを開けます。



- 4** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 2** シートのラインに合わせカバーをかぶせます。



- 5** ヘッドレストの台座を取り出します。



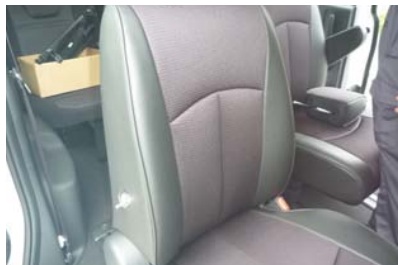
- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6** カバー両側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。



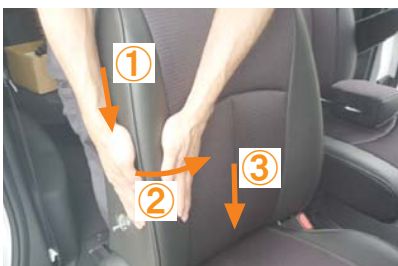
7 ファスナーの端は、カバーの内側へ入れ込みます。



10 カバーのラインを整え、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



8 14ページの4番で引き出した生地と背もたれ背面の生地を、マジックテープで固定します。



9 図の①～③の順番に側面の生地をシートに馴染ませるようにしながら、カバーのラインを整えます。

Step 5

…> 3列目座面の装着方法



- 1** シートのラインに合わせて、カバーをシート先端から後方へかぶせます。



- 4** カバー外側面に付いているマジックテープを生地に直接貼り付け固定します。



- 2** カバーの加工穴からシートベルトバックルを取り出します。



- 5** マジックテープは座面裏側で図のように固定します。内側面のマジックテープも同様に固定します。



- 3** カバー外側面の生地に付いているマジックテープを固定させるために、背もたれのリクライニングレバーを引き、シートを浮かせながら作業を行います。



- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



7 16ページの6番で入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



10 座面先端部の下部に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。



8 引き出した生地に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。



11 シートベルトバックル収納部に生地を入れ込みます。



9 カバーの内側面の付け根の生地をシートを包み込むように入れ込みます。



12 カバーのラインを整え、3列目運転席側座面の完成です。助手席側座面も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 6

…> 3列目背もたれの装着方法



※ 3列目背もたれ運転席側



- 1 始めに、背もたれを倒し背面のベルトを六角レンチ(5mm)を使用し外します。



- 4 カバーをシート全体にかぶせ、リクライニングベルトをカバーの加工穴から取り出します。



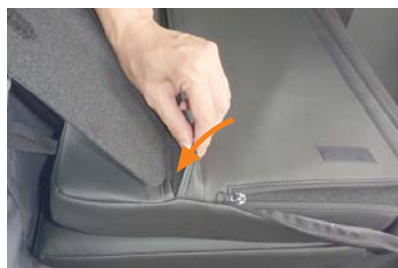
- 2 背もたれ背面のボードを起こします。



- 5 背もたれ背面のカバーの加工穴を、ベルトのボルト位置に合わせます。カバーの端に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。



- 3 カバーのファスナーを開き、2番で起こしたボードをカバーの加工穴から取り出し、カバーをかぶせます。



- 6 ボードの下の生地に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。



7 カバー内側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら閉じます。ファスナーの端はカバーの内側へ入れ込みます。



10 9番で引き出した生地と背もたれ背面の生地を、マジックテープで固定します。



8 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



11 背もたれ外側の付け根部分に生地を入れ込みます。



9 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



12 18ページ1番で外したベルトを元通りに戻します。カバーのラインを整え、3列目運転席側背もたれの完成です。
マット（20ページ17番参照）未装備車は形状は異なりますが、助手席側も同様に取付けます。

※ 3列目背もたれ助手席側



- 13** 始めに、運転席側と同様に背面のベルトを外し、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 14** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 15** リクライニングベルトをカバーの加工穴から取り出します。



- 16** 背面のボードを起こします。



- 17** ボード下に付いているマットを外します。



- 18** カバー両側面の生地に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。



- 19** 20ページの14番で入れ込んだ生地をシート背面から引き出し、シート表皮に付いているマジックテープとカバー側に付いているマジックテープを固定します。



- 22** 背面のベルトを元通りに戻します。カバーのラインを整え、3列目助手席側背もたれの完成です。



- 20** マットを元に戻します。



- 21** 運転席側背もたれと同様に生地に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。

Step 7

…>ヘッドレストの装着方法



※ 1・2列目ヘッドレスト



1 列目ヘッドレスト

- 1 カバーを半分ほど裏返した状態で、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。この際ヘッドレストの先端まで生地が張るように、しっかりとぶせて下さい。
※カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



2 列目ヘッドレスト

- 2 2列目はカギ状のフックが付いている方が前です。



- 3 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 4 ヘッドレストをシートから外します。カバーはヘッドレスト裏でブラフックで固定します。



- 5 ブラフックの固定方法は、カギ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 6 カバーのラインを整え、1・2列目ヘッドレストの完成です。

※3列目ヘッドレスト



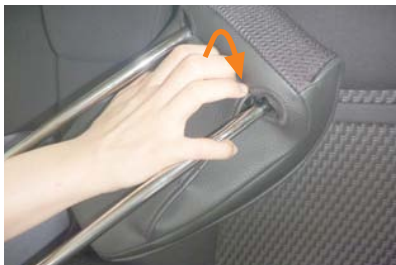
- 7** 3列目ヘッドレストは前側から後ろ側へかぶせていきます。この際ヘッドレストの先端まで生地が張るようにかぶせます。
※カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



- 8** ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 9** ヘッドレストを外し、カバーに付いているマジックテープを固定します。



- 10** 1列目と同様にカバーをブラフックで固定します。



- 11** カバーのラインを整え、3列目ヘッドレストの完成です。
3列目中央のヘッドレストも同様に取り付けます。

Step 8

…> アームレストの装着方法



- 1** カバーを半分ほど裏返した状態で、アームレストの先端まで生地が張るようにかぶせます。



- 4** 装着すると図のようになります。



- 2** アームレストのラインからずれないようにカバーをアームレストにかぶせます。

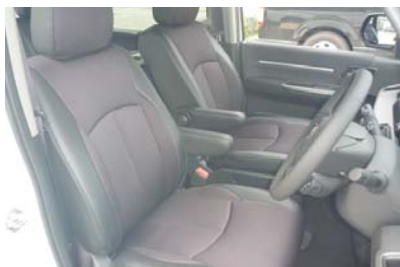


- 5** アームレストを元に戻します。カバーのラインを整え、1列目アームレストの完成です。2列目アームレストも同様に取り付けます。
※1列目助手席アームレスト未装備車は、アームレスト用カバーが1つ余ります。



- 3** 生地の伸びを利用して、アームレスト後ろ側に生地を引っ掛けるようにしてかぶせます。

…> 完成図



1列目



1列目背面



2列目



2列目背面



3列目



3列目（格納時）

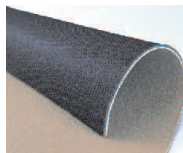


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816